

## 第37回 産業精神保健講演会のご案内

拝啓 時下ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。

さて、昨今は双極スペクトラム障害の概念が広まり、そううつ病あるいは気分障害の捉え方、考え方が以前より大きく変わってきております。そのため今回の講演会ではもう一度「うつ病」についての概念を勉強しなおしたいと思っております。そこで気分障害について第一人者である近畿大学医学部 精神神経科学教室教授である白川治先生にご講演を頂く予定です。またシンポジウムでは診断書でよく見られる「うつ病」、「うつ状態」、「適応障害」の社員についてどのように職場と主治医が連携した方がいいのか、その方法とタイミングについても議論を深めていきたいと思っております。

この問題に関心のある方々に有益な講演会になると思っておりますので、諸事御多用の事と存じますが、ご出席下さいますようお願い申し上げます。

尚、ご参加申込や講師に対する質問、特に話して頂きたい事などがありましたら、裏面 FAX 送信用紙にて**2月23日(金)までに、NPO 法人関西心理相談員会宛**ご連絡を御願いたします。 敬具

### テーマ 「今一度『うつ』を考える

### ～うつ病、うつ状態、適応障害をめぐって～

■日 時 : 平成30年3月8日(木) 18時30分～20時40分

■場 所 : ヴィアーレ大阪 4階 「ヴィアーレホール」

〒541-0052 大阪市中央区安土町3-1-3 Tel 06-4705-2411

#### ■プログラム

開会挨拶 (公社)大阪精神科診療所協会 会長/つつみクリニック 院長

堤 俊仁

#### <基調講演> 「うつ病の今日的理解」

18:35～19:35

座 長 : 関西産研 会長 / (有) 阪神労働衛生コンサルタント 代表

廣部 一彦

演 者 : 近畿大学医学部 精神神経科学教室 教授

白川 治

#### <シンポジウム> 「『うつ』における産業保健スタッフと主治医の連携とそのタイミング」

19:35～20:40

座 長 : 伊藤忠商事(株)人事・総務部健康管理室大阪本社産業医/大阪診療所長

清原 達也

(公社)大阪精神科診療所協会 会長/つつみクリニック 院長

堤 俊仁

シンポジスト: 産業医の立場から パナソニック AIS 社 住之江工場健康管理室 産業医

村野 哲也

産業看護職(企業外労働衛生機関)の立場から

(一財)京都工場保健会 壬生保健センター 産業保健推進部 保健師

藤原 友紀

精神科主治医の立場から (公社)大阪精神科診療所協会 副会長/

ナンバかぎもとメンタルクリニック院長 鍵本 伸明

コメンテーター: 近畿大学医学部 精神神経科学教室 教授

白川 治

■参加費: 1,000円 (大精診、関西産研、関西心理相談員会の会員以外は3,000円です)

■共 催: (公社)大阪精神科診療所協会・関西産業健康管理研究協議会・NPO 法人関西心理相談員会・  
(一社)大阪府医師会・(公社)日本精神神経科診療所協会

■後 援: 独立行政法人労働者健康安全機構 大阪産業保健総合支援センター